



できた！が増える 片づけ教室 開催しました！



- 日時 平成30年7月28日(土) 10:00~12:00
- 会場 サンメッセ香川 中会議室
- 講師 整理収納コーディネーター いずみなみか氏
・小川智恵氏(講師アシスタント)

7月28日(土)、サンメッセ香川にて「できた！が増える片づけ教室」が行われ、20名が受講しました。日常生活での「片づけ」から、モノとの関わりを知り、暮らしから環境について考えようと説明がありました。



まず、日頃から片づけを無理なく実行するため、毎日の生活でどのような意識を持ち、行動をするべきか考えました。講師から「片づけのビル」という表現で、段階を踏んだ片づけの意識付けをすることで、楽な気持ちで取り組むことができるとお話がありました。

参加者は、身近な文房具などが書かれたカードを使って、「いるモノ」「いないモノ」「迷うモノ」「あげる」といった4つの分け方を実践しました。「捨てる」ということばかりではなく、「必要なものを選ぶ」という考え方です。



講座の様子



きれいに片付いた状態を継続させるためには、日頃から身近なモノが「どんなもの」なのかをすばやく判断することが大切です。参加者は自分なりにルールを決めて、必要なもの、捨てるかとうか迷うものを考えてカードを選んでいました。

今回の講座は、香川大学生もアシスタントとして参加しており、ワークをサポートしました。



収納をする上での工夫の一つとして、お菓子の空き箱などを使用してオリジナルの収納ケースを作る方法や、今回の講義内容を活かした夏休みの自由研究例が紹介されました。

最後に、普段生活していると様々なモノが増えてきますが、そのモノを片づけるなかで、単に「捨てる」ではなく、「選ぶ」という意識をつけ、そのモノを大切に長く使う行動が、里海づくりにもつながっていくとお話があり、終了しました。